

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	2093400048		
法人名	特定非営利活動法人絆		
事業所名	グループホーム絆		
所在地	長野県上水内郡信濃町大字野尻3884-258		
自己評価作成日	令和 4年 3月 31日	評価結果市町村受理日	令和 5年 4月 21日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。(↓このURLをクリック)

基本情報リンク先	http://www.kaijokensaku.mhlw.go.jp/20/index.php?action=kouhyou_detail_2016_022_kami=true&IjigvosyoCd=2093400048-00&PrefCd=20&VersionCd=022
----------	---

【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	コスモプランニング有限会社		
所在地	長野市松岡1丁目35番5号		
訪問調査日	令和 5年 3月 29日		

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

黒姫高原の恵まれた自然環境を活かし、事業所周辺の散歩や山菜採りを行なったり季節を感じ取っていただけるよう、法人所有のリフト付きのバスで初詣を始めお花見や紅葉狩り等、ほぼ毎月出掛けるようにしています。利用者の生活暦や趣味好きな番組や食べ物などを本人やご家族から伺い、その情報を下に利用者一人一人が自分らしく過ごしていただくことができるようケアプランを立て最大限の援助を行います。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

当ホームは上信越自動車道信濃町インターチェンジから10分ほどの、黒姫高原の自然に囲まれた別荘地の中にあり、遠くには妙高山、また近くに黒姫山が眺められ、すぐそばにはスキー場もある。2011年4月の開設から間もなく満12年を迎え、開設当初からの「自分らしい時を過ごす場所」という理念を継続し、それを基に職員はチームとしてぶれることなく利用者の支援に当たっている。例年であれば地域住民と共に防災訓練を行ったり、利用者の自宅のある地域の文化祭に参加したり、小学生の職場体験や傾聴ボランティアなどの受け入なども行っているが、この数年は新型コロナウイルス感染拡大の影響を受け自粛せざるを得なくなっている。そうした中でも毎月外出を計画し、法人のマイクロバスで花見や紅葉狩り、バラ公園の見学、日帰り温泉などへ出かけ、外出直前には利用者にも「旅のしおり」を渡し楽しみを膨らませている。家族の面会についても新型コロナ禍ということもあり自粛を願っているが、毎月ホーム全体の「絆便り」と利用者ごとの「写真集」にのせる日常の写真も多めにし、家族へ近況を伝え、家族からも様子が分かって安心できるとの声が上がっている。2020年春以降、「新型コロナウイルス」の影響を受け、家族の面会や買い物などの外出に制約が掛かっているが、利用者にもストレスが溜まることのないようテレビ体操や歌を歌い、新たにスイーツバイキングを取り入れるなど、職員は日々の活動に工夫を重ねている。90歳以上の利用者が半数強を占め、平均年齢86、平均介護度2.2という利用者の中にはほぼ開設時から入居している利用者があり、自宅と同じ環境づくりをしたり家族同様に接していることが身体機能や精神状態を維持、活性化することに繋がっていると思われた。町の65歳以上の高齢者の占める割合が44.1%(令和2年10月現在)となっており、町から受託している日常生活支援総合事業の「お元氣クラブ」と「いきいき教室」が地域の高齢者のフレイル(虚弱)予防にもなり、また、認知症の早期発見にも繋がっており、高齢者福祉分野での法人の地域への貢献度が高いことを感じた。そうしたことも背景にホーム建物の隣接地には、町や県との連携を図りながらケアハウスの建設が進められている。

V. サービスの成果に関する項目(アウトカム項目) ※項目No.1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

項目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	項目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (参考項目:23,24,25)	63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている (参考項目:9,10,19)
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (参考項目:18,38)	64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (参考項目:2,20)
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (参考項目:38)	65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている (参考項目:4)
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿がみられている (参考項目:36,37)	66	職員は、活き活きと働けている (参考項目:11,12)
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (参考項目:49)	67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (参考項目:30,31)	68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (参考項目:28)		